令和４年度

仙台二華中学校・高等学校

学校評価
アンケート結果

(2022 年 11 月実施)

〇調査対象

中学1年から中学3年，高校1年から高校3年の生徒及び保護者

〇質問への回答

1．そう思わない
2．あまりそう思わない
3．大体そう思う
4．そう思う

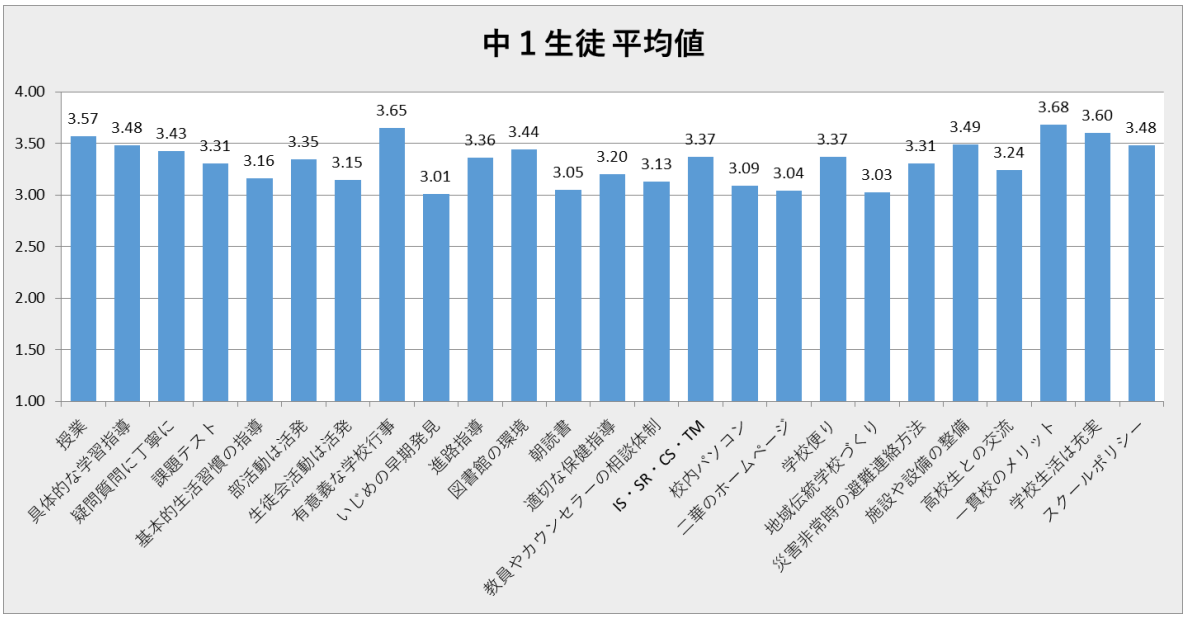
の4段階の適合度を見ています。（4が高評価）

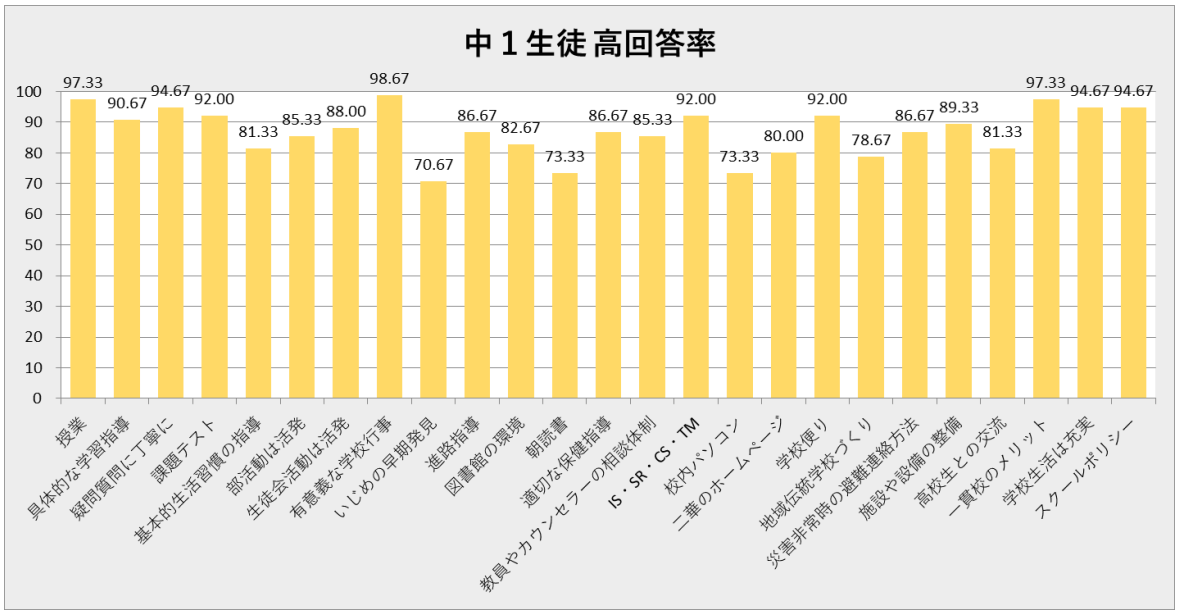
〇「高評価率」は3と4を合わせた回答数の全体に対する割合を示しています。

学校評価質問項目　　【中学校：生徒】

【中生】	質問内容	略記
1	学ぶ意欲を引き出し，学力を身につけられるような授業が行われている。	授業
2	具体的な学習の仕方について，年間を通して指導が行われている。	具体的な学習指導
3	授業に関する疑問や質問に対して，丁寧な指導が行われている。	疑問質問に丁寧に
4	課題テストは勉強に役立っている。	課題テスト
5	あいさつや生活上のマナーなどの指導が行われている。	基本的生活習慣の指導
6	部活動は活発に行われている。	部活動は活発
7	生徒会活動は活発に行われている。	生徒会活動は活発
8	有意義な学校行事がある。	有意義な学校行事
9	日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。	いじめの早期発見
10	本校卒業後の進路目標をはっきりできるような進路指導が行われている。	進路指導
11	図書館の蔵書は十分で利用しやすい環境が整っている。	図書館の環境
12	朝の読書は読書の習慣を身につけるために役立っている。	朝読書
13	保健指導・健康相談活動がていねいに行われ，安全で健康的な学校環境が保たれている。	適切な保健指導
14	教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる。	教員やカウンセラーの相談体制
15	インターナショナルスタディー(IS)，サイエンティフィックリサーチ(SR)，キャリアスタディー(CS)，シンキングメソッド(TM)にやりがいを感じて取り組んでいる。	IS・SR・CS・TM
16	パソコンや視聴覚機器は利用しやすい。	校内パソコン
17	ホームページは見やすく，適切な情報が掲載されている。	二華のホームページ
18	学校の情報は学校便りなどの配布物やメールなどによって適切に伝えられている。	学校便り
19	地域の特色や伝統などに根ざした学校づくりに取り組んでいる。	地域伝統学校づくり
20	災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。	災害非常時の避難連絡方法
21	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	施設や設備の整備
22	高校生と関わることで中高一貫校としてのメリットを感じる。	一貫校のメリット
23	学習する内容を深く学べることで中高一貫校としてのメリットを感じる。	施設や設備の整備
24	学校生活は充実している。	学校生活は充実
25	学校として，スクールポリシーに基づいた教育課程が編成・実施されている。	スクールポリシー

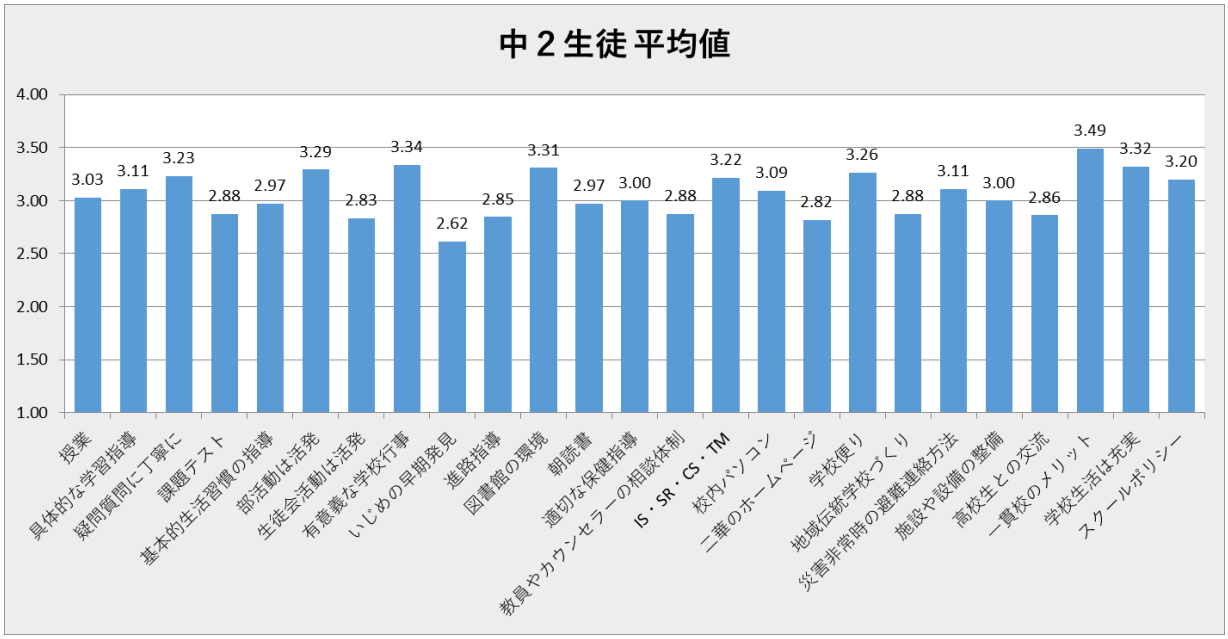
令和４年度学校評価　【中学１年生徒】

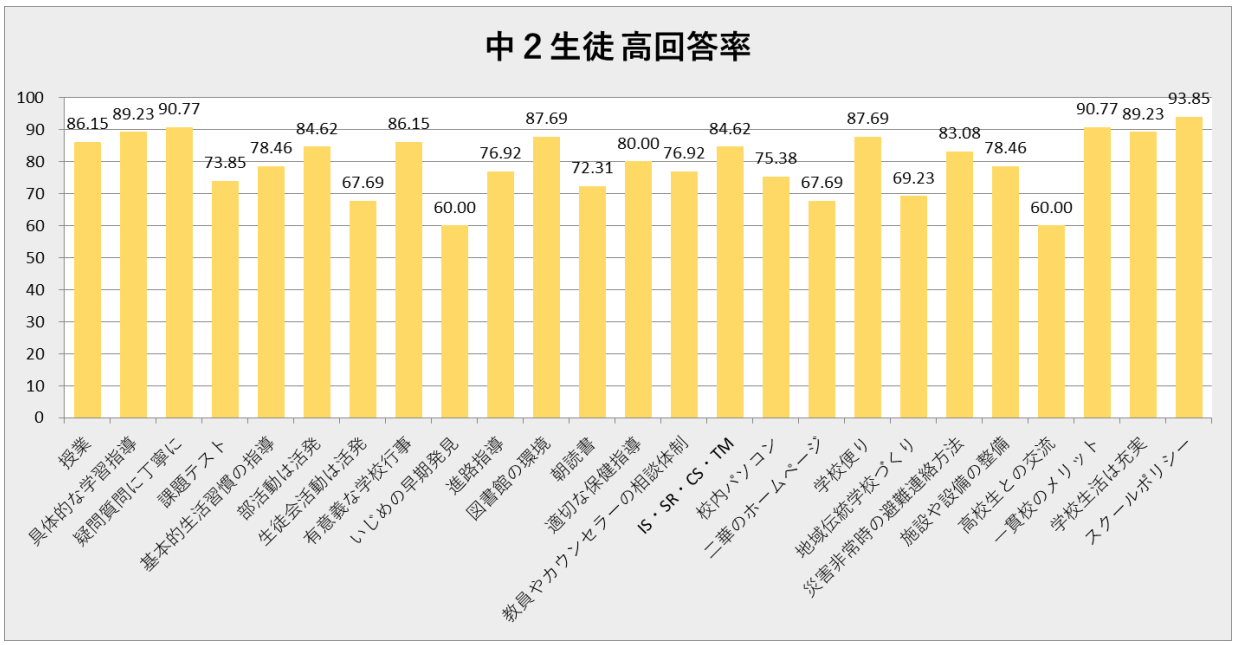




○ほとんどの項目が高い平均値である。
○「一貫校のメリット」,「有意義な学校行事」,「学校生活は充実」の評価が高い。
○「いじめの早期発見」,「地域伝統学校作り」,「二華のホームページ」は評価が低い。

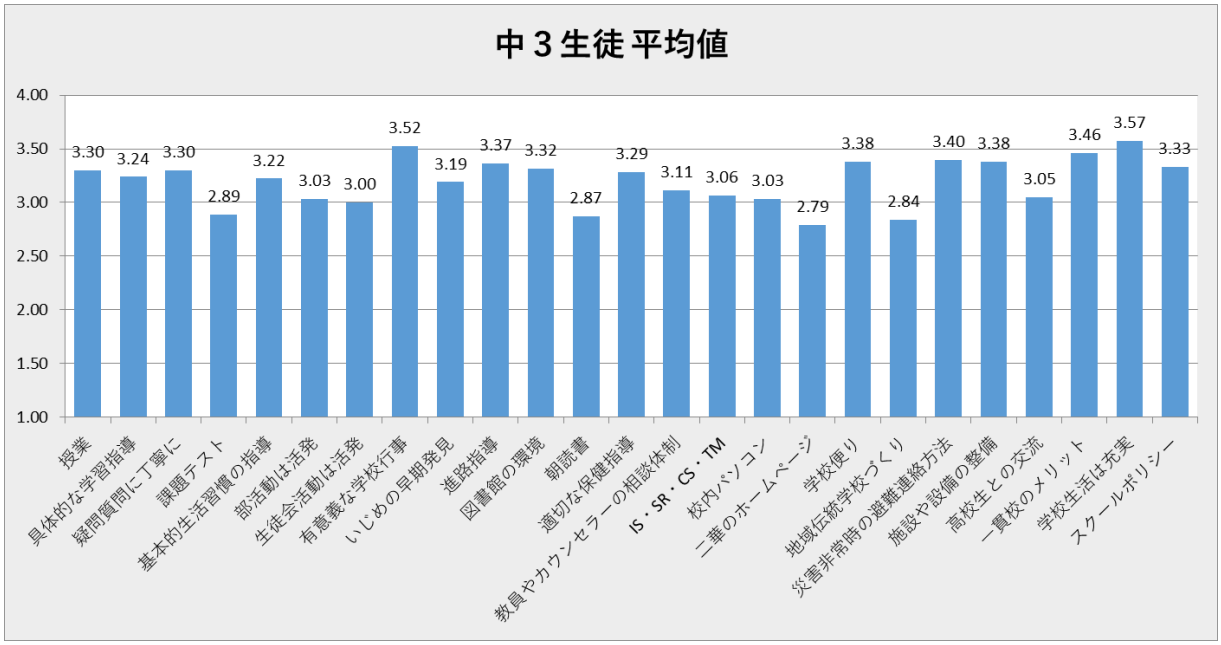
令和４年度学校評価　【中学２年生徒】

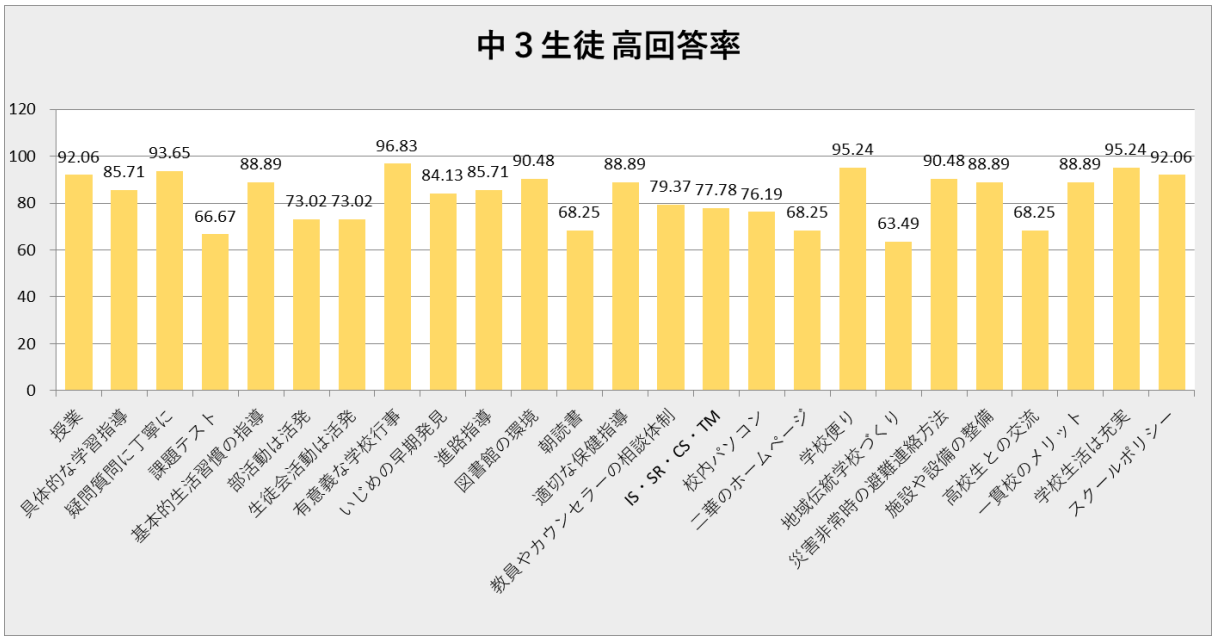




○概ね高い平均値だが，3.0 を下回る項目が１０項目ある。
○「一貫校のメリット」，「学校生活は充実」，「有意義な学校行事」の評価が高い。
○「いじめの早期発見」，「二華のホームページ」，「生徒会活動は活発」は評価が低い。

令和４年度学校評価　【中学３年生徒】



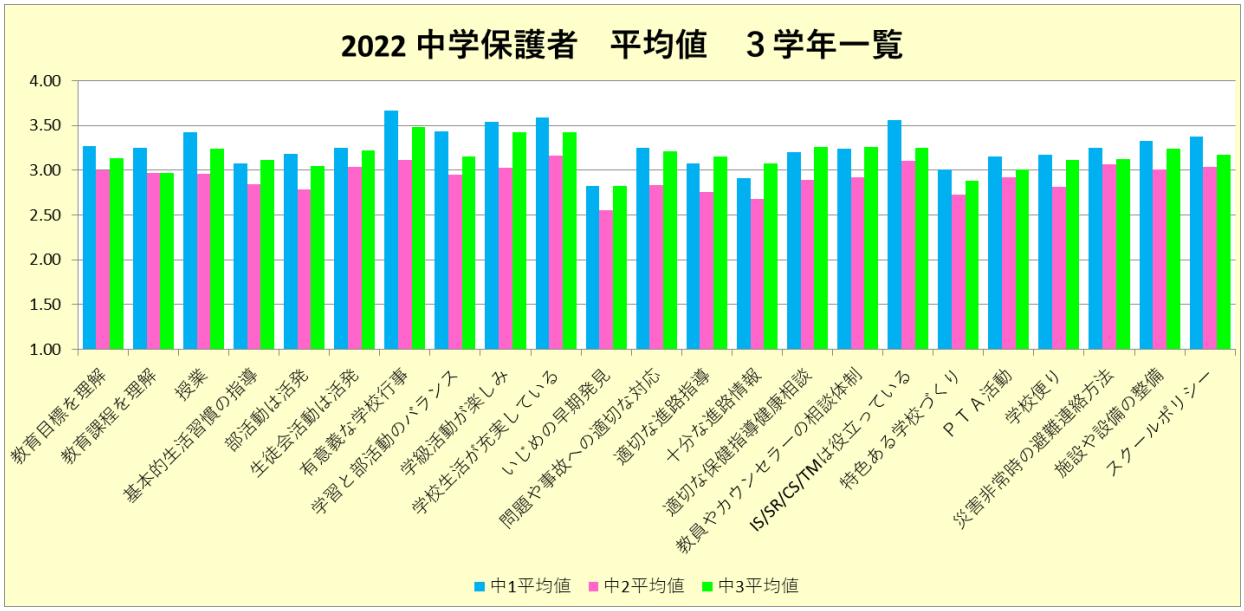


○概ね高い平均値だが，3.0 を下回る項目が４項目ある。
○「学校生活は充実」「有意義な学校行事」，「一貫校のメリット」の評価が高い。
○「二華のホームページ」，「地域伝統学校づくり」，「朝読書」は評価が低い。

学校評価質問項目　　【中学校：保護者】

【中保】	質問内容	略記
1	二華中の教育目標を把握し，理解している。	教育目標を理解
2	二華中の教育課程（授業時数，教科等）を把握し，理解している。	教育課程を理解
3	学ぶ意欲を引き出し，学力を身につけられるような授業が行われている。	授業
4	挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている。	基本的生活習慣の指導
5	部活動は活発に行われている。	部活動は活発
6	生徒会活動は活発に行われている。	生徒会活動は活発
7	有意義な学校行事がある。	有意義な学校行事
8	お子様は学習活動と部活動のバランスがとれた学校生活を送っている。	学習と部活動のバランス
9	お子様は学級での活動を楽しみにしている。	学級活動が楽しみ
10	お子様の学校生活は充実している。	学校生活が充実している
11	いじめの問題に対する取組の方針が保護者と共有されている。	いじめの早期発見
12	問題や事故が起きた時，学校は迅速かつ適切に対応している。	問題や事故への適切な対応
13	進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。	適切な進路指導
14	学校から提供される進路関連資料などは十分で，参考になる。	十分な進路情報
15	適切な保健指導・健康相談活動が行われており，安全で健康的な学校環境が維持されている。	適切な保健指導・健康相談
16	教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている。	教員やカウンセラーの相談体制
17	総合的な学習の時間（IS/SR/CS）は学習意欲や進路意識を高めている。	IS/SR/CS/TM は役立っている
18	学校は地域社会と連携し,地域の特色や伝統に根ざした学校づくりに取り組んでいる。	特色ある学校づくり
19	ＰＴＡ活動は活発である。	ＰＴＡ活動
20	学校の情報は,学校便りなどの配布物やメールなどによって適切に伝えられている。	学校便り
21	保護者に対して災害・非常時の対策や連絡方法は伝えられている。	災害非常時の避難連絡方法
22	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	施設や設備の整備
23	学校として,スクールポリシーに基づいた教育課程が編成･実施されている。	スクールポリシー

令和４年度学校評価　【中学保護者】



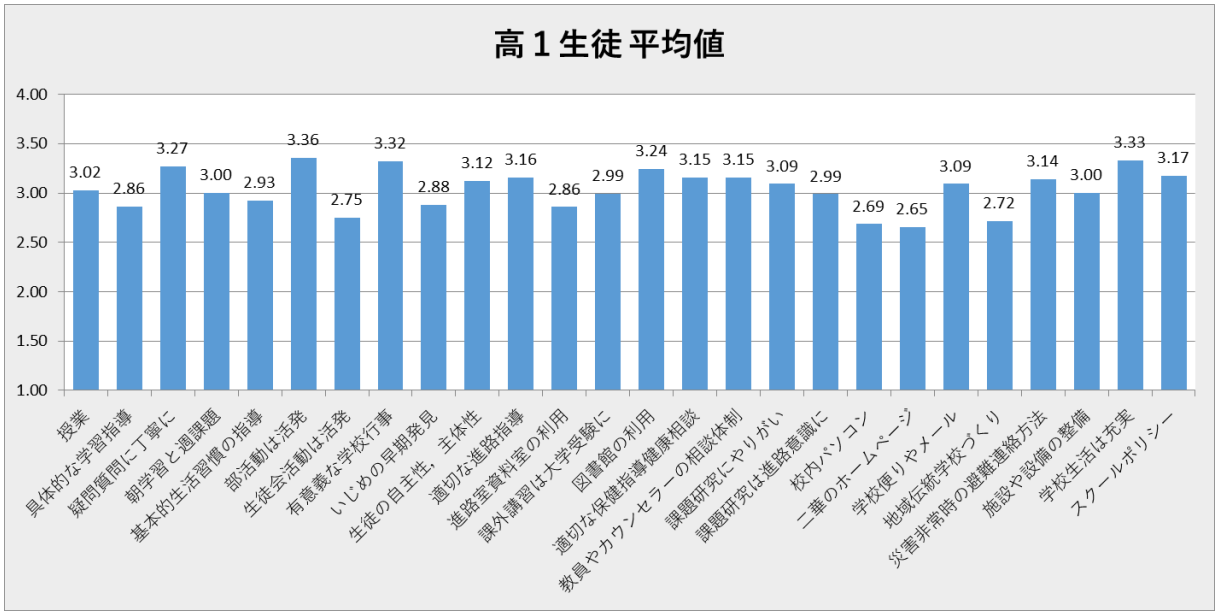
	中1平均値	中2平均値	中3平均値
教育目標を理解	3.27	3.00	3.14
教育課程を理解	3.25	2.97	2.98
授業	3.42	2.96	3.24
基本的生活習慣の指導	3.08	2.85	3.11
部活動は活発	3.18	2.78	3.05
生徒会活動は活発	3.25	3.04	3.23
有意義な学校行事	3.67	3.12	3.49
学習と部活動のバランス	3.43	2.95	3.15
学級活動が楽しみ	3.55	3.03	3.43
学校生活が充実している	3.59	3.17	3.43
いじめの早期発見	2.83	2.55	2.83
問題や事故への適切な対応	3.25	2.83	3.21
適切な進路指導	3.08	2.76	3.15
十分な進路情報	2.91	2.68	3.08
適切な保健指導健康相談	3.20	2.90	3.26
教員やカウンセラーの相談体制	3.24	2.92	3.26
IS/SR/CS/TMは役立っている	3.56	3.10	3.25
特色ある学校づくり	3.01	2.73	2.89
ＰＴＡ活動	3.16	2.92	3.01
学校便り	3.17	2.82	3.11
災害非常時の避難連絡方法	3.25	3.06	3.13
施設や設備の整備	3.33	3.01	3.24
スクールポリシー	3.38	3.04	3.18

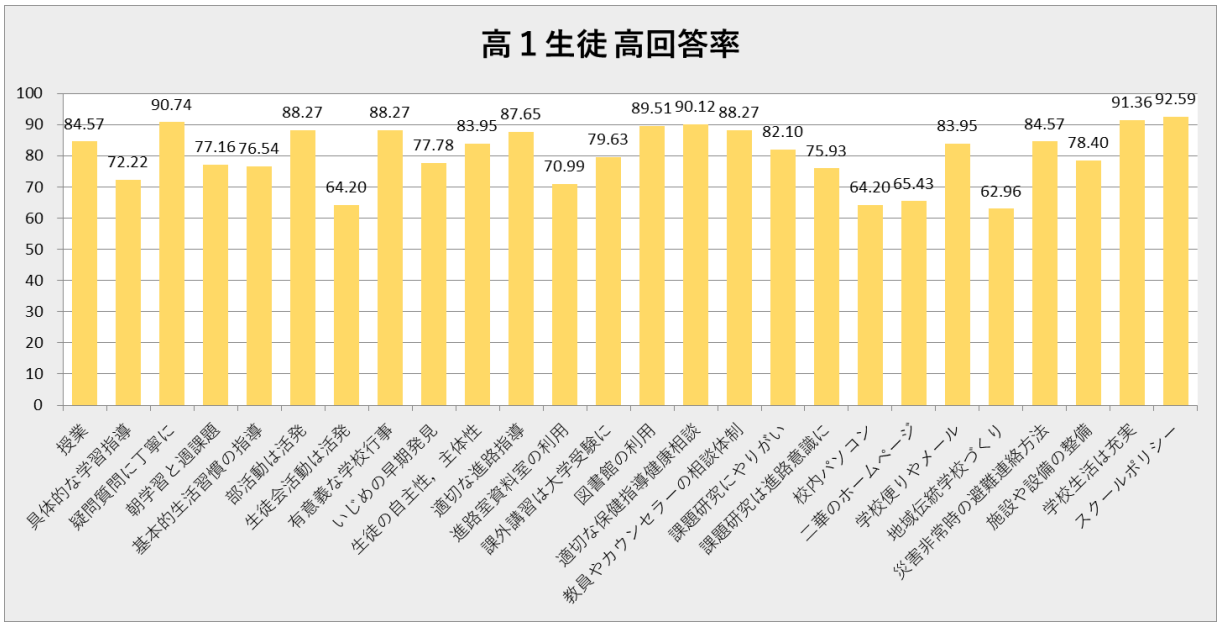
○概ね 3.0 前後の平均値となっている。
○「学校生活が充実している」「有意義な学校行事」,「学級活動が楽しみ」等の評価が高い。
○「いじめの早期発見」,「特色ある学校づくり」,「十分な進路情報」は評価が低い。

学校評価質問項目　　【高校：生徒】

【高保】	質問内容		略記
1	学ぶ意欲を引き出し，学力を身につけられるような授業が行われている。		授業
2	具体的な学習の仕方について指導が行われている。		具体的な学習指導
3	授業に関する疑問や質問に対して，丁寧な指導が行われている。		疑問質問に丁寧に
4	高１	朝学習・週課題・課題テストは，学習の定着のために役立っている。	朝学習と週課題
	高２	各科目の課題・課題テストは，学習の定着のために役立っている。	朝学習と週課題
	高３	実力テストは，学習の定着や進路目標実現に向けた実力養成に役立っている。	実力テストは役に立つ
5	あいさつや生活上のマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている。		基本的生活習慣の指導
6	部活動は活発に行われている。		部活動は活発
7	生徒会活動は活発に行われている。		生徒会活動は活発
8	有意義な学校行事がある。		有意義な学校行事
9	日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。		いじめの早期発見
10	学校生活全般において，生徒の自主性や主体性が尊重されている。		生徒の自主性，主体性
11	卒業後の目標の明確化に向けて，適切な進路指導が行われている。		適切な進路指導
12	進路室や進路資料室は，利用しやすい環境が整っている。		進路室，資料室の利用
13	課外講習は，学習の定着や進学のための実力養成に役立っている。		課外講習は大学受験に
14	図書館の蔵書は十分で，利用しやすい環境が整っている。		図書館の利用
15	適切な保健指導・健康相談活動が行われ，安全で健康的な学校環境が維持されている。		適切な保健指導・健康相談
16	教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている。		教員やカウンセラーの相談体制
17	高１	グローバルスタディ課題研究Ⅰは本校の特徴となっており，やりがいを感じる。	課題研究にやりがい
	高２	グローバルスタディ課題研究Ⅱ・総合的な探究の時間は本校の特徴となっており，やりがいを感じる。	課題研究にやりがい
	高３	選択科目やＬ時間の設定は適切である。	選択科目/L 時間は適切
18	高１	グローバルスタディ課題研究Ⅰでの講演会や各種の取り組みは，自分の視野を広げ，進路選択のために役立っている。	課題研究は進路意識に
	高２	グローバルスタディ課題研究Ⅱ・総合的な探究の時間での講演会や各種の取り組みは，自分の視野を広げ，進路選択のために役立っている。	課題研究は進路意識に
	高３	グローバルスタディ課題研究や総合的な探究の時間で取り組んだことは，自分の生き方に影響を与える有意義な経験だったと感じる。	課題研究は進路意識に
19	パソコンや視聴覚機器は利用しやすく充実している。		校内パソコン
20	ホームページは活用しやすく，適切な情報が掲載されている。		二華のホームページ
21	学校の情報は，学校便りなどの配布物やメールなどによって適切に伝えられている。		学校便りやメール
22	地域の特色や伝統などに根ざした学校づくりに取り組んでいる。		地域伝統学校づくり
23	災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。		災害非常時の避難連絡方法
24	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。		施設や設備の整備
25	学校生活は充実している。		学校生活は充実
26	学校として，スクールポリシーに基づいた教育課程が編成・実施されている。		スクールポリシー

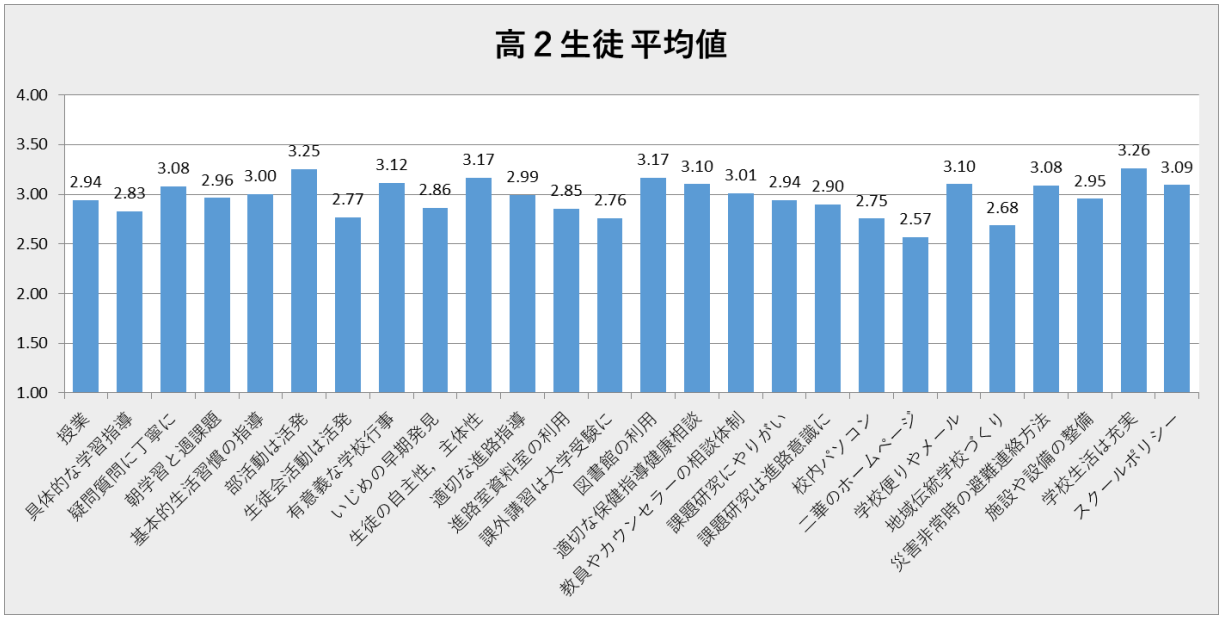
令和４年度学校評価　【高校１年生徒】

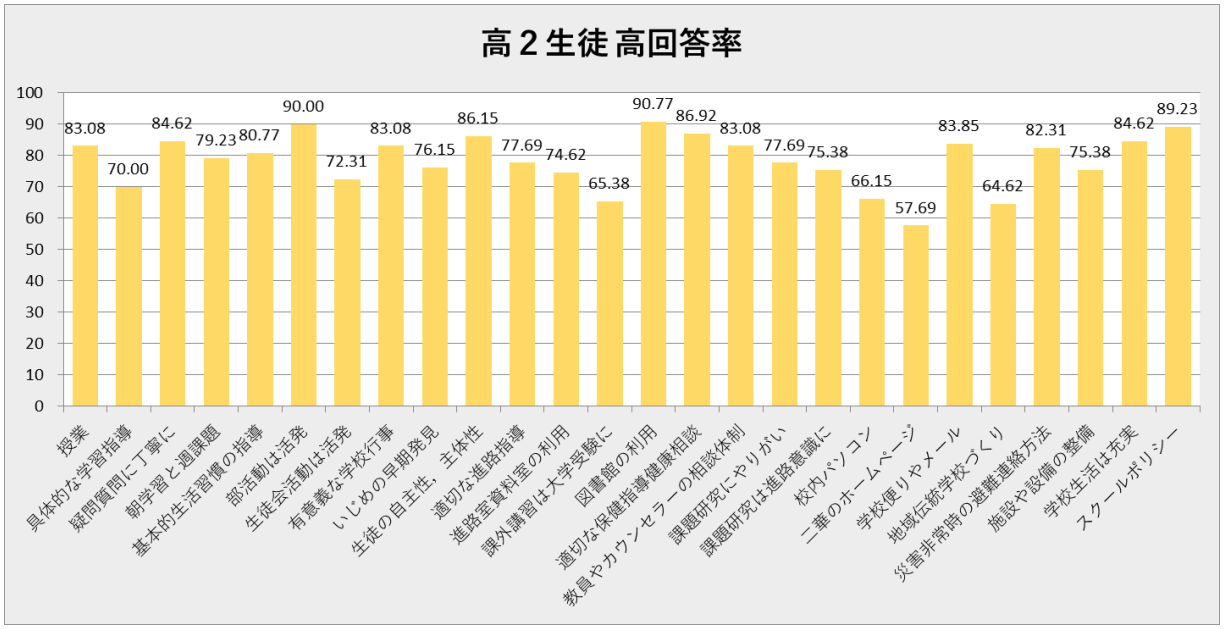




○概ね 3.0 前後の平均値となっている。
○「部活動は活発」，「学校生活は充実」，「有意義な学校行事」の評価が高い。
○「二華のホームページ」，「校内パソコン」，「地域伝統学校づくり」は評価が低い。

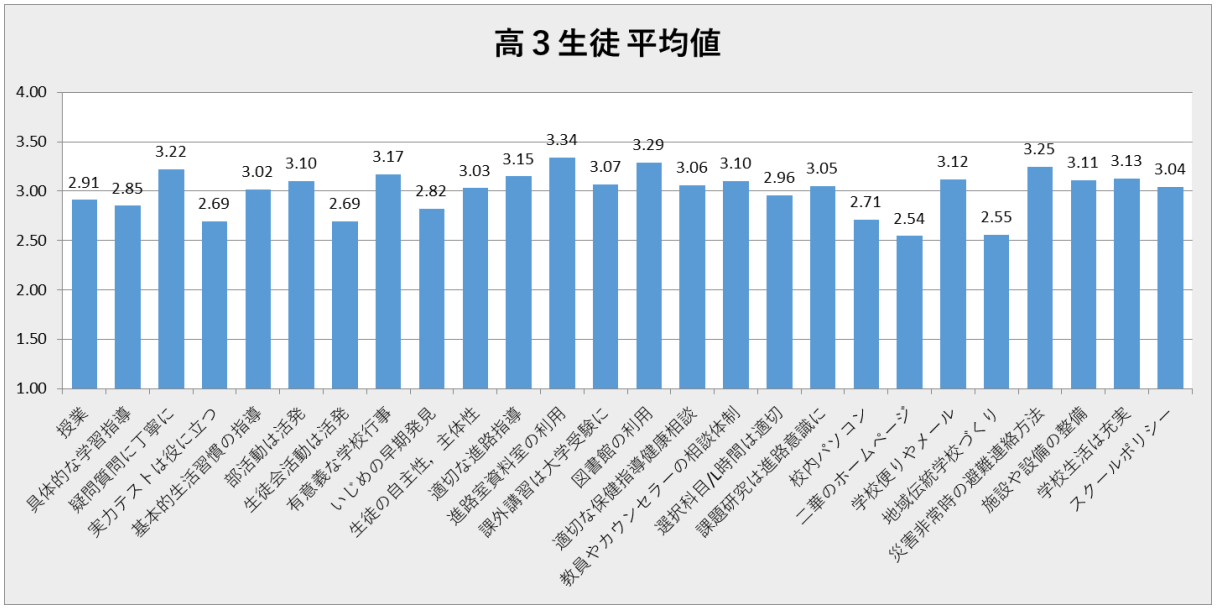
令和４年度学校評価　【高校２年生徒】

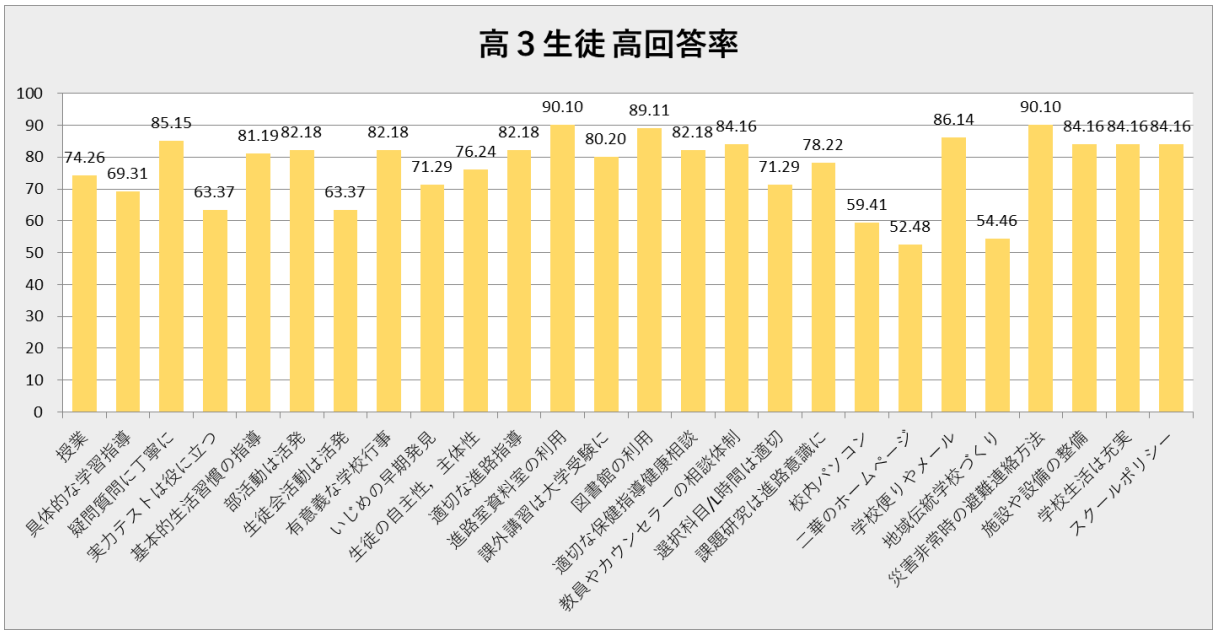




○各項目で高い平均点となっているが，3.0 を下回る項目も少なくない。
○「学校生活は充実」，「部活動は活発」，「生徒の自主性，主体性」，「図書館の利用」の評価が高い。
○「二華のホームページ」，「地域伝統学校づくり」，「課外講習は大学受験に」は評価が低い。

令和４年度学校評価　【高校３年生徒】



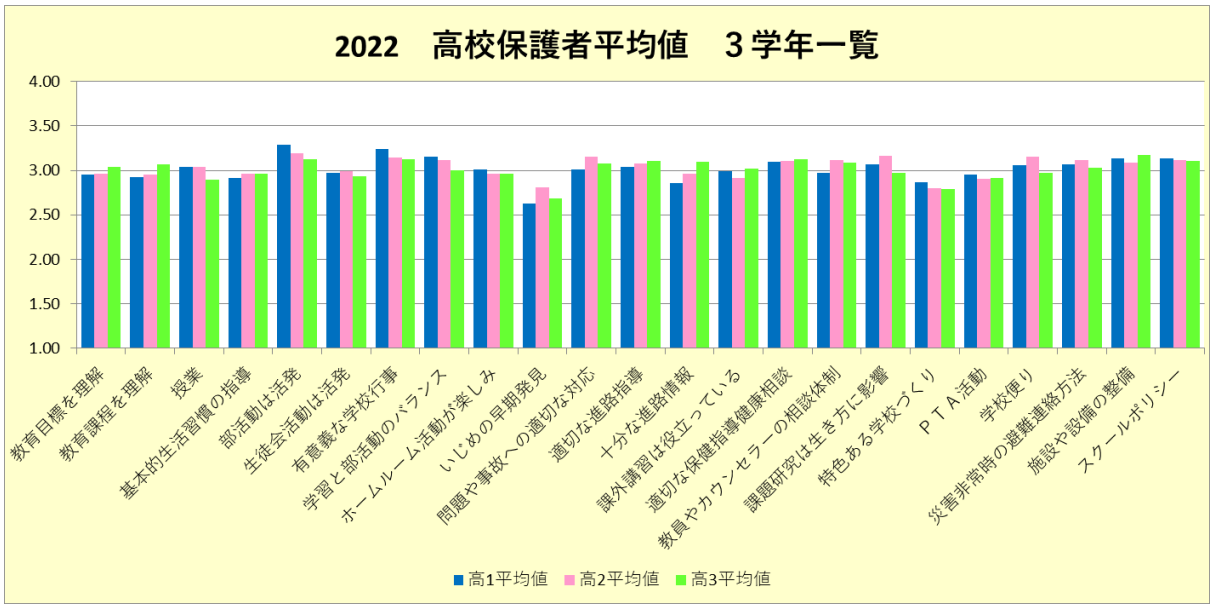


○各項目で高い平均点となっているが，3.0 を下回る項目も少なくない。
○「進路資料室の利用」，「図書室の利用」，「災害非常時の避難連絡方法」の評価が高い。
○「二華のホームページ」，「地域伝統学校づくり」，「実力テストは役に立つ」，「生徒会活動は活発」は評価が低い。

学校評価質問項目　　【高校：保護者】

【高保】	質問内容		略記
1	二華高の教育目標を把握し，理解している。		教育目標を理解
2	二華高の教育課程（設定科目，選択科目等）を把握し，理解している。		教育課程を理解
3	学ぶ意欲を引き出し，学力を身につけられるような授業が行われている。		授業
4	挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている。		基本的生活習慣の指導
5	部活動は活発に行われている。		部活動は活発
6	生徒会活動は活発に行われている。		生徒会活動は活発
7	有意義な学校行事がある。		有意義な学校行事
8	お子様は学習活動と部活動のバランスがとれ，充実した学校生活を送っている。		学習と部活動のバランス
9	お子様はホームルームでの活動を楽しみにしている。		ホームルーム活動が楽しみ
10	いじめの問題に対する取組の方針が保護者と共有されている。		いじめの早期発見
11	問題や事故が起きた時，学校は迅速かつ適切に対応している。		問題や事故への適切な対応
12	進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。		適切な進路指導
13	学校から提供される進路資料などは十分で，参考になる。		十分な進路情報
14	課外講習などは，学習の定着や大学受験のための実力養成に役立っている。		課外講習は役立っている
15	適切な保健指導・健康相談活動が行われており，安全で健康的な学校環境が維持されている。		適切な保健指導・健康相談
16	教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている。		教員やカウンセラーの相談体制
17	高 12	グローバルスタディ課題研究・総合的な探究の時間に関する活動は，学習意欲や進路意識を高めている。	課題研究は生き方に影響
	高 3	グローバルスタディ課題研究や総合的な探究の時間で取り組んだことは，お子様の生き方や将来像に影響を与える。	
18	学校は地域社会と連携し，地域の特色や伝統に根ざした学校づくりに取り組んでいる。		特色ある学校づくり
19	ＰＴＡ活動は活発である。		ＰＴＡ活動
20	学校の情報は，学校便りなどの配布物やメールなどによって適切に伝えられている。		学校便り
21	保護者に対して災害・非常時の対策や連絡方法は伝えられている。		災害非常時の避難連絡方法
22	校舎やグラウンドなどの施設や設備は，整備されている。		施設や設備の整備
23	学校として，スクールポリシーに基づいた教育課程が編成･実施されている。		スクールポリシー

令和４年度学校評価　【高校保護者】



	高1平均値	高2平均値	高3平均値
教育目標を理解	2.95	2.97	3.04
教育課程を理解	2.93	2.95	3.06
授業	3.04	3.03	2.89
基本的生活習慣の指導	2.91	2.97	2.96
部活動は活発	3.29	3.19	3.12
生徒会活動は活発	2.98	2.99	2.94
有意義な学校行事	3.24	3.15	3.13
学習と部活動のバランス	3.16	3.12	3.00
ホームルーム活動が楽しみ	3.01	2.96	2.96
いじめの早期発見	2.63	2.81	2.69
問題や事故への適切な対応	3.01	3.15	3.08
適切な進路指導	3.04	3.08	3.11
十分な進路情報	2.86	2.96	3.10
課外講習は役立っている	2.99	2.91	3.02
適切な保健指導健康相談	3.09	3.10	3.12
教員やカウンセラーの相談体制	2.97	3.11	3.09
課題研究は生き方に影響	3.07	3.16	2.97
特色ある学校づくり	2.87	2.80	2.79
ＰＴＡ活動	2.96	2.90	2.91
学校便り	3.06	3.15	2.97
災害非常時の避難連絡方法	3.07	3.11	3.03
施設や設備の整備	3.14	3.09	3.17
スクールポリシー	3.14	3.12	3.11

○各項目で高い平均点となっているが，3.0 を下回る項目も少なくない。
○「部活動は活発」，「有意義な学校行事」，「施設や設備の整備」等の評価が高い。
○「いじめの早期発見」，「特色ある学校づくり」，「PTA 活動」は評価が低い。

【総括】

＜全体に共通していること＞

〇生徒，保護者ともに概ね高い評価をしている。

〇「学校生活が充実している」「有意義な学校行事」の評価が高いと言える。

〇特に中学校では「一貫校のメリット」が高い評価となっている。

〇「学校ホームページ」，「特色ある学校づくり・地域伝統学校づくり」，「いじめの早期発見」，はどの学年でも評価が低くなっている。

〇生徒は学年が上がるに伴い，評価が低くなってくる。

※評価が高かった項目については，今後もより良い指導を目指して努力していきます。

※評価の低かった項目の「学校ホームページ」については，情報の更新が滞らないよう，時期に適した内容を掲載するように努めます。「特色づくり」については，「課題研究」等の実践において，地域からの協力や連携を強められる内容を検討していきます。また，「いじめの早期発見」については，複数回行われているいじめに関するアンケート調査を活用しながら，早期発見，早期対応に努めます。

※学年進行による評価の低下は，成長に伴う批判的思考の発達と捉えることもできますが，原因を究明し，その改善に努めていきます。

※自由記述では，様々な御意見，御要望をいただき，ありがとうございました。貴重なアドバイスをもとに，これからもより良い学校を目指し努力してまいります。